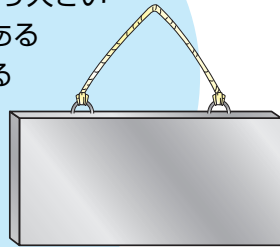


# 下地別の タイル張付材選択 どうしてますか？

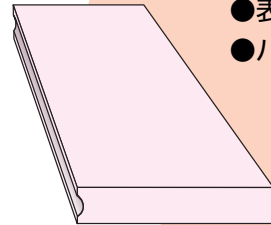
## PC板

- 表面が平滑
- 設置後の挙動がRC造より大きい
- レイトンス層の付着がある
- 型枠離型剤の残存がある

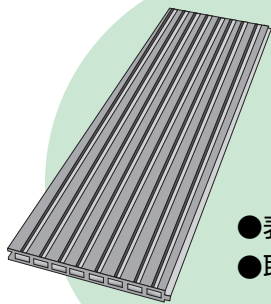


## ALCパネル

- 吸水が大きい  
(普通コンクリートの約3倍)
- 表層がもろい
- パネルごとの動きがある

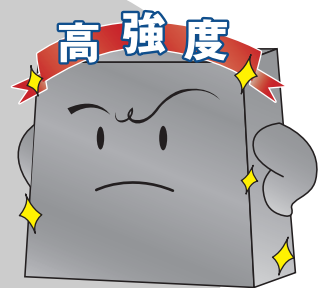


## 下地の特長



- 表面が緻密
- 取り付け後の動きが大きい

## セメント系押出成形板



- 吸水が小さい(普通コンクリートの約1/3)
- 表面が平滑で緻密
- 表面が硬い

## 高強度コンクリート

専用材で施工してますか？

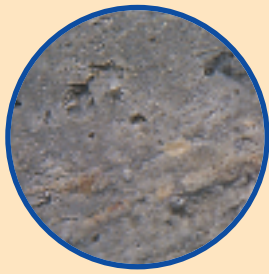
## 各種下地の表面状態の拡大写真（40倍率）



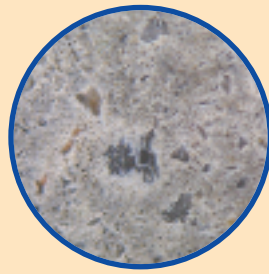
ALCパネル



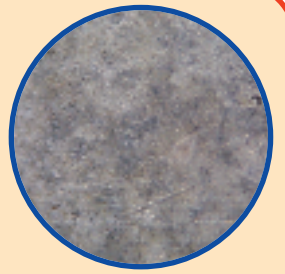
セメント系  
押出成形板



合板型枠  
普通  
コンクリート

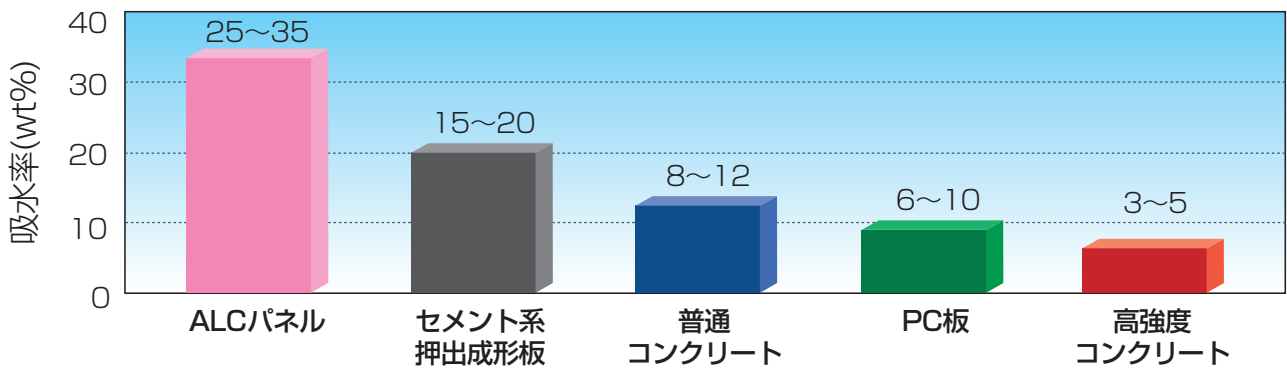


鋼製型枠  
PC板

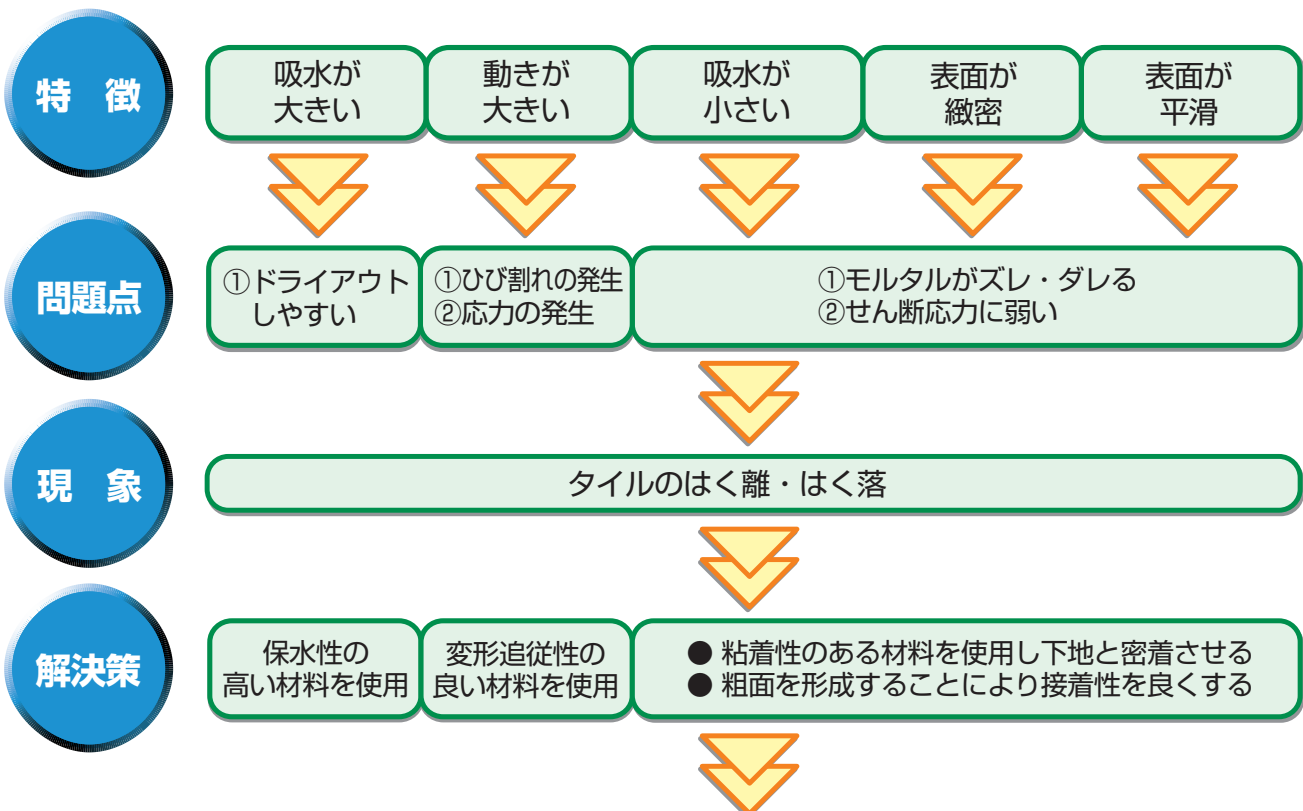


塗装合板  
高強度  
コンクリート

## 各種下地の吸水率



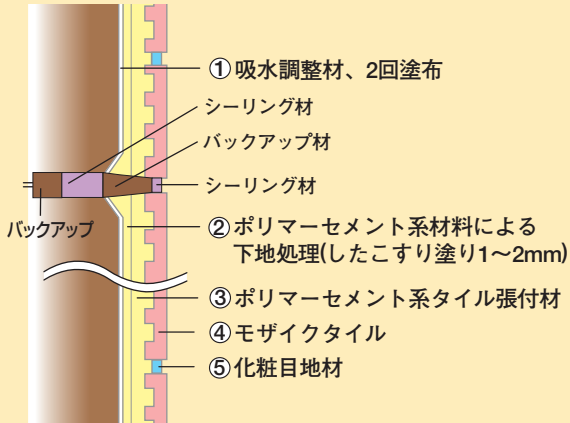
## 各種下地の問題点と対策



**ベストな材料選定** ポリマーセメント系のタイル張付材

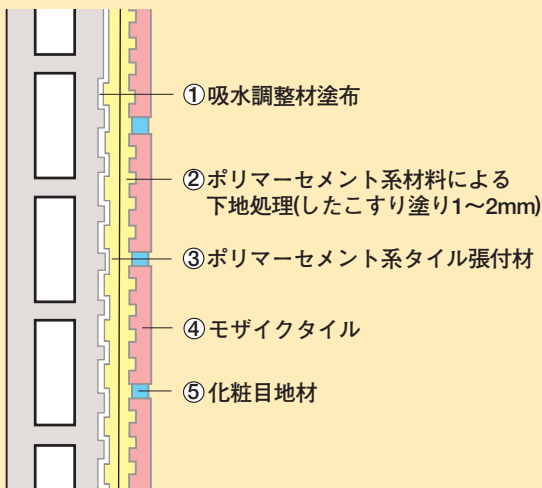
# 各種下地別の施工要領

## ■ ALCパネル下地

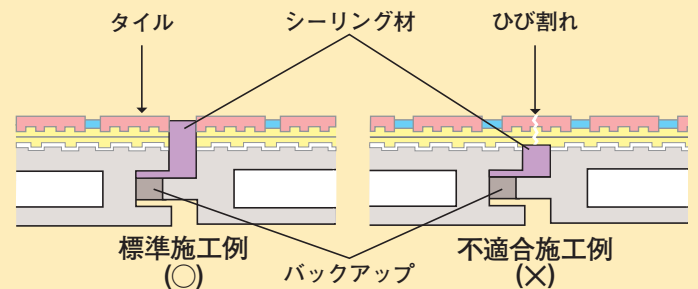


- 吸水調整材は2回塗布してください。
- \* 下地処理(NSボンドセメント以外の場合)とタイル張りは同じ材料で行ってください。
- \* NSボンドセメントで下地処理した場合は、各種ポリマーセメント系タイル張付材が使用できます。

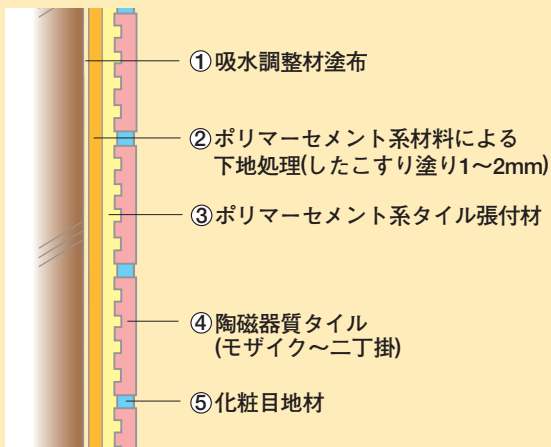
## ■ セメント押出成形板下地



- パネルはそれぞれ独立して動くため、タイルの割付はパネル間目地をまたがないようにしてください。
- 各パネル間の目地幅は、層間変位や熱収縮を考慮した幅を設定し、使用するシーリング材に適した幅を設定してください。
- \* 下地処理(NSボンドセメント以外の場合)とタイル張りは同じ材料で行ってください。
- \* NSボンドセメントで下地処理した場合は、各種ポリマーセメント系タイル張付材が使用できます。



## ■ PC板 ■ 高強度コンクリート下地



- 超高压洗浄やMCR工法等の剥離対策を施してください。
- \* 下地処理(NSボンドセメント以外の場合)とタイル張りは同じ材料で行ってください。
- \* NSボンドセメントで下地処理した場合は、各種ポリマーセメント系タイル張付材が使用できます。

# ポリマーセメント系材料の特長

優れた  
耐久性

変形追従  
性能

優れた  
接着性能

優れたコスト  
パフォーマンス

優れた  
施工性

ポリマーセメント系のタイル張付材は特殊下地の専用材として「性能・作業性・コスト」この3つのバランスが取られた現代の建築市場にマッチした材料なのです。

## ■ 下地別適用材料一覧

ポリマーセメント系推奨材料		下地の種類		備考(仕様)
製品名	材料特長	適用下地	最適下地	
NS弾モル	変形の能力を従来の張付モルタルに対し <b>3倍以上</b> に高めた粉末樹脂・特殊軽量骨材配合、 <b>高性能弾性</b> タイル張付材	PC板 高強度 コンクリート  ALCパネル セメント系 押出成形板  普通コンクリート モルタル	セメント系 押出成形板	・下地処理兼用材 ・適用タイル：50二丁タイル以下
NSダブルワンP-1・P-2	接着耐久性に優れ <b>都市公団品基準に適合</b> する粉末樹脂使用 <b>高性能</b> タイル張付材		PC板 高強度 コンクリート	・下地処理兼用材 ・都市公団適用資材
NSダブルワンM・L	<b>作業性・施工性が良好</b> で接着耐久性に優れた粉末樹脂使用汎用タイル張付材		ALCパネル セメント系 押出成形板	・下地処理兼用材 ・コストパフォーマンスに優れる
NEUM・Lタイプ	<b>特殊合成樹脂骨材配合</b> により <b>充填性に優れ、すれ・だれが少ない</b> 粉末樹脂使用汎用タイル張付材		普通コンクリート モルタル	・下地処理兼用材 ・MCR工法コンクリート下地に最適
NSボンドセメント	接着性に優れる、下地処理専用の <b>ポリマーセメント系モルタル接着材</b> 各種下地の下地処理に使用できる		PC板 高強度 コンクリート	・各種下地の下地処理専用材 ・NSハイフレックスHF-1000を所定量(1~2kg)混入して使用

## 関東NSタイル工法研究会設立経緯

関東NSタイル工法研究会は、建材メーカーでありタイル業界にも古くから関わりのある日本化成(株)と関東地区で実績のあるタイル工事専門業者が、タイル工事の品質向上・能率向上を目的に平成13年度12月に発足しました。製・工が手を取り合い意思統一を図りながら更なるレベルアップを目指し、建築業界に貢献できる組織となるべく活動を展開しております。

連絡先

関東NSタイル工法研究会事務局

日本化成株式会社 関東支社

TEL.03-3207-8166 FAX.03-3207-8175